

ごあいさつ

理事長 東原民範



平素より格別なご支援とご愛顧を賜り、誠にありがとうございます。

本年も、地域の皆さまに当金庫についてより一層のご理解をいただき、安心してお取引いただけますよう、ここに「からしんディスクロージャー誌2023」を作成いたしました。当金庫の経営方針や2022年度の事業の概況、業務の内容、地域への貢献活動などについてご報告させていただきますので、ご参考にしていただければ幸いに存じます。

わが国経済は、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う行動制限が徐々に緩和され、全体として持ち直しの動きがみられています。一方で、地域経済の担い手である中小企業の多くは、コロナ禍に加えエネルギーや原材料価格の高騰などによるコスト上昇、深刻な人手不足など多くの経営課題に直面しており、極めて厳しい状況下に置かれています。当金庫においては、2022年度は営業地域の小規模事業者や中小企業等に寄り添いながら取引先の資金繰りを支えてきましたが、国内の物価上昇や海外景気の下振れリスク等の懸念材料もあり、景気回復に向けた道筋はなかなか見通せない状況にあることから、2023年度も引き続き、コロナ禍やエネルギー・原材料高騰などの影響を受けた小規模事業者や中小企業等に対し、資金繰り等様々な金融支援に取り組んでいくとともに、ポストコロナに向けた事業継続・事業再構築・収益力改善などに関する課題解決支援に全力で取り組み、これまで以上に地域社会全体の成長に貢献していくことが求められています。

2023年度は、経営3か年計画『課題解決による地域経済の力強い回復を目指して』の最終年度であり、主要施策となる「地域支援力・営業力の強化」「経営力・内部管理態勢の強化」「人材力・組織力の強化」に重点的に取り組み、協同組織の地域金融機関として、会員・地域住民の皆さま、地方公共団体をはじめとした地域の関係諸機関との連携をさらに深め、地域経済の活性化、持続的な発展に寄与すべく役職員一同全力を挙げて営業活動に努めてまいります。

今後とも地域の事業者の皆さまや個人のお客さまの資金ニーズに積極的に関わり、顧客サービスの一層の向上を図り、経営の健全性の維持・向上に努めてまいりますので、何卒変わらぬご愛顧とご指導を賜りますようお願い申し上げます。

2023年7月